

OB NEWS

JAPAN PROFESSIONAL BASEBALL

社団法人全国野球振興会
(日本プロ野球OBクラブ)

vol.46
2010-SUMMER



- ダイワハウスこどもの日全国少年野球教室
- マルハンドリームカップ全国ベースボールトーナメント

小さな一粒から、食を見つめて50余年。
「杵つき製法」にこだわり美味しいゴマを作り続けています。



※オニザキのすりごまは、製法に忠実な「つきごま」に名前を変更いたしました。

株式会社 オニザキコーポレーションセールス

〒862-0951 熊本市上水前寺1-6-41 OCOビルディング

お電話 0120-30-5050 【平日】9:00~20:00
【土日祝】9:00~17:30

<http://www.gomagoma.net/>

オニザキ

検索

第16回 ダイワハウス こどもの日全国少年野球教室

100万人まで
あと
814,363人!!



5月5日(水・祝)、毎年恒例の野球教室を開催しました。全国48会場で行われた本事業は、OBクラブにとって一年で最大のイベント。大和ハウス工業株式会社様に特別ご協賛いただき、「100万人とキャッチボールを！」をテーマに、9,602名の子どもたちが白球を追いかけました。

教室終了後、「教えてもらったことを守って、プロ野球選手になれるように頑張る！」と語ってくれた参加生徒。また、現

地の担当機関からは「何より参加したみんながキラキラした瞳で、楽しく野球をできたことが一番の収穫です」など、うれしい声が届いております。このような声を聞くことができたのは、参加生徒はもちろん、協賛企業、関係機関の皆さまのご協力のおかげです。深く感謝申し上げます。

一方で、事務局として反省すべきご意見もありました。来年への課題、そして他の事業に役立てて参ります。

開催概要

- 日時
2010年5月5日(水・祝)
- 会場
全国47都道府県48会場
- 主催
社団法人全国野球振興会
(日本プロ野球OBクラブ)
- 後援
文部科学省

参加者

対象：小学4年生～中学3年生
(原則として小学1～3年生は見学のみ)
人数：全国で9,602人

参加料

無料

特別協賛

大和ハウス工業株式会社

協賛

株式会社オニザキコーポレーション、カルピス株式会社、株式会社エス・オール・ビー、株式会社カルビー、ディズニーXD、ゼット株式会社、ミズノ株式会社、ナガセケンコー株式会社、株式会社久保田運動具店、株式会社エポック社

協力

社団法人日本野球機構、財団法人日本野球連盟、財団法人全日本軟式野球連盟、財団法人野球体育博物館、JSERA日本スポーツ用品協同組合連合会、株式会社ベースボール・マガジン社、BC(ベースボール・チャレンジ)リーグ、四国・九州アイランドリーグ、関西独立リーグ、ジャパン・フューチャーベースボールリーグ

講師派遣

(社)全国野球振興会会員のプロ野球出身者(選手、審判、トレーナーほか)
全国で370人を派遣

趣旨

「100万人とキャッチボールを！」をテーマとし、将来を担う子どもたちに野球の魅力や楽しさを伝えるとともに、心の触れ合いができる場所を提供することにより、野球界の底辺拡大、野球を通じたスポーツの普及・振興及び青少年の健全育成を目指す

内容

少年少女への技術指導及び指導者・保護者との交流

メイン会場レポート 東京都(西部)町田市会場

ここの日、こどもの日はパツとしない天気が続いておりました。しかし今年は曇りつつない晴天に加え、なんと最高気温は26℃。素晴らしい野球場日和に恵まれました。

今年のメイン会場は東京都の町田市市民球場。桜の季節には球場の周りが桜のピンク色で埋め尽くされ、お花見を楽しむ多くの市民が集まるとのこと。まさに市民のための「市民球場」という名称がピッタリな球場でした。そんな市民の憩いの場でもある町田市市民球場に集まった約200名の町田っ子に、16名の講師が指導。講師陣の熱心な指導に、汗を拭いながらも真剣に耳を傾ける子どもたちの姿勢がとても印象的でした。

ゴルフの石川 遼くんやフィギュアスケートの浅田真央ちゃんのように、近年では若い選手が世界の舞台で堂々たる活躍をみせています。彼らからバトンを受け継ぎ、次世代の日本スポーツ界をリードしていくのが今回、この野球教室に参加してくれた皆さんだと思います。遼くんや真央ちゃんに負けないうらいに世界で活躍できるよう、大きな夢を持って野球に取り組んでもらえたらうれしいですね。

今年は全国で9,602人の元気な笑顔に出会うことができました。第16回の開催を終え、参加児童の延べ人数は185,637人。事業のキャッチフレーズである「100万人とキャッチボールを！」に、また1歩前進です。目標までは、あと814,363人。まだまだ遠く及びませんが、日本プロ野球OBクラブはこれからも野球少年・少女の夢を応援していきます。
(事業部 曾根将之)

講師一覧

北海道 松前市

田原藤太郎、吉井 修、有沢賢持、岡田展和、岡田哲志、工藤正明、高澤孝昭、西島貴之、黒岩祐次

青森県 五所川原市

松沼博久、河瀬雅英、石村賢二、徳武定祐、新屋 晃、森 徹、駒崎幸一、大里晴信、佐藤清次

岩手県 盛岡市

吉田克郎、島田源太郎、泉澤 彰、佐々木 剛、金沢幸彦、石井雅博

秋田県 南秋田郡

近藤幸造、村田辰美、山内英雄、大沢 勉、村岡博一、小西秀明

宮城県 大崎市

若生智男、小野木 孝、佐藤文彦、小石洋淳孝、大矢明彦、大久保美智男、松本正史

山形県 寒河江市

江本晃一、杉山賢人、定説雅彦、澤井貞輔、萩原康弘、山田博一

福島県 須賀川市

鈴木 隆、遠藤一彦、糸倉忠信、佐藤 洋、庄司智久、伊藤博康

茨城県 ひたちなか市

小川邦和、舟山恭史、根本 孝、日野 茂、江尻 亮

栃木県 下都賀郡

櫻井 憲、五月女 豊、大川 章、渡辺富夫、坪井新三郎、中野佐賀、鈴木康博

群馬県 沼田市

三枝道夫、高橋 清、松沼雅之、堀場秀孝、山口慶一、黒崎 武、高仁秀治

埼玉県 八潮市

原口哲也、榎 龍一、松井優典、矢作公一、谷松浩之、古川慎一

東京都(東) 千代田区

土橋正幸、金田留信、吉井 晃、醍醐猛男、藤野正剛、岡島孔太、島田雄二、長崎慶一、佐伯 勉

東京都(西) 町田市

渡辺孝博、三橋豊夫、新藤壽夫、香川正人、内藤尚行、市川和正、原 俊介、黒江達修、鈴木 健、斉藤秀光、末次利光、平野 謙、小関竜也、高澤宏哉、藤宮徹一、青島健太

千葉県 流山市

北川芳男、城之内邦雄、寺沢高榮、森 宝生、阿部憲、千田啓介、丹波健二、仲野和男

神奈川県 茅ヶ崎市

福川 誠、倉田 誠、野村 収、吉貫正明、竹村一義、宮城弘明、青木 伸、渋谷 弘、植垣正夫、坂巻 豊、大石滋昭、大沢啓二、榎本祥男、井坂 興、大谷幸弘

山梨県 山梨市

和田孝志、浅間敬太、辻 恭彦、四條 徳、望月 勝、内藤 久

長野県 北佐久郡

秋本祐作、吉澤 勝、吉江喜一、川村一明、橋本 進、大島徳将、川島正幸、征矢尚行、町田行彦、松本元明

新潟県 新潟市

村上雅則、今井雄太郎、岡本四十四、大滝信孝、本間 忠、吉田孝司、土屋弘光、前田益徳、広野 功、尾崎 奨

静岡県 沼津市

伊藤芳明、田所善治郎、木野達郎、島野徹夫、森下正夫、住友 平、植松裕一

愛知県 名古屋市中村区

伊藤四郎、井崎勉也、中村 健、泉 嘉郎、松岡 弘、水谷茂雄、藤尾 茂、三宅秀史、谷本征一、武藤忠男、前原博之、橋本啓博、森田通泰、藤波行雄

富山県 南砺市

保坂英二、木田 勇、干場崇永、清水宏悦

石川県 小松市

西尾 亨、人生北左男、三島輝史、河村健一郎、高野淳基、郡 由紀

福井県 福井市

湯谷武雄、川藤龍之輔、兼持寿好、濱中祥和、川藤三三、佐々木基介

滋賀県 彦根市

西川克弘、山本和行、村西哲幸、下田光利、小川 亨、谷村友一、中山 力

京都府 南丹市

大石 清、小川宗直、大門和彦、長岡久夫、吉田義男、服部浩一、中川卓爾

奈良県 奈良市

山田幸男、黒田 勉、福井保夫、元田昌義、南潤時高、佐藤正治、栗橋 茂、大垣憲司

和歌山県 西牟婁郡

小田真也、木村哲志、岩田 徹、河野敬幸、井上統一、得津高宏

大阪府 豊中市

山本重政、尾崎行雄、水谷 宏、山田和美、柴田佳也、和田 徹、米谷延夫、岡本伊三美、高木 高、大原徹也、桑野 謙、坂口慶三郎、長島裕二

兵庫県 明石市

北畑利雄、宮本幸信、芝池博明、山沖之彦、岡田幸喜、藤本貴久、村上眞一、大熊忠義、長池徳士、山本晴三、山本文男、福井 宏、寺本 勇、松元隆司、中山博一

鳥取県 倉吉市

種部儀康、米田哲也、黒坂幸夫、野口裕英、益田 貢、松水浩美



新潟県 新潟市

村上雅則、今井雄太郎、岡本四十四、大滝信孝、本間 忠、吉田孝司、土屋弘光、前田益徳、広野 功、尾崎 奨

静岡県 沼津市

伊藤芳明、田所善治郎、木野達郎、島野徹夫、森下正夫、住友 平、植松裕一

愛知県 名古屋市中村区

伊藤四郎、井崎勉也、中村 健、泉 嘉郎、松岡 弘、水谷茂雄、藤尾 茂、三宅秀史、谷本征一、武藤忠男、前原博之、橋本啓博、森田通泰、藤波行雄

富山県 南砺市

保坂英二、木田 勇、干場崇永、清水宏悦

石川県 小松市

西尾 亨、人生北左男、三島輝史、河村健一郎、高野淳基、郡 由紀

福井県 福井市

湯谷武雄、川藤龍之輔、兼持寿好、濱中祥和、川藤三三、佐々木基介

滋賀県 彦根市

西川克弘、山本和行、村西哲幸、下田光利、小川 亨、谷村友一、中山 力

京都府 南丹市

大石 清、小川宗直、大門和彦、長岡久夫、吉田義男、服部浩一、中川卓爾

奈良県 奈良市

山田幸男、黒田 勉、福井保夫、元田昌義、南潤時高、佐藤正治、栗橋 茂、大垣憲司

和歌山県 西牟婁郡

小田真也、木村哲志、岩田 徹、河野敬幸、井上統一、得津高宏

大阪府 豊中市

山本重政、尾崎行雄、水谷 宏、山田和美、柴田佳也、和田 徹、米谷延夫、岡本伊三美、高木 高、大原徹也、桑野 謙、坂口慶三郎、長島裕二

兵庫県 明石市

北畑利雄、宮本幸信、芝池博明、山沖之彦、岡田幸喜、藤本貴久、村上眞一、大熊忠義、長池徳士、山本晴三、山本文男、福井 宏、寺本 勇、松元隆司、中山博一

鳥取県 倉吉市

種部儀康、米田哲也、黒坂幸夫、野口裕英、益田 貢、松水浩美

鳥取県 安来市

福岡 納、三沢 淳、鈴木伸良、石橋 貢

岡山県 倉敷市

金村勝利、西山 毅、山根和夫、森 廣二、土井 啓、中藤義雄、山地 隆、加納賢一

広島県 廿日市市

榎原盛哉、安仁屋宗八、中村光良、水沼四郎、遠川光男、濱本龍治、藤井 弘、榎原聡一郎、福富邦夫、長内 孝

山口県 山口市

渡辺弘基、小林敦美、山本一義、小川達明、山本寿之

香川県 さぬき市

田中 潤、渋谷幸春、井原浩一朗、東山親雄、近藤昭仁、中塚政幸、迫丸公勝

徳島県 鳴門市

白石静生、松村高明、加藤博人、堀江賢治、森山一人

高知県 高岡郡

酒井豪久、津野 浩、浜村 孝、岡 幸俊

愛媛県 北宇和郡

高橋里志、上田慎人、石井 裕、中居尚也、石宅宏典、重松省三

福岡県 鞍手郡

渡邊泰輔、三浦政基、池田親興、太田勝正、香川伸行、城戸剛文、基 満男、藤本博史、柳田聖人、山本和紀、突田尚男



佐賀県 唐津市

岡本健治、山内和宏、若菜嘉晴、太田浩喜、永澤洋三

長崎県 諫早市

杉野 政、増本 宏、長田博幸、平川洋幸、池邊 巖、坂元美子

熊本県 熊本市

芝木隆夫、村上良次、石田一彦、松崎秀明、米村和樹、山本哲也、松岡功祐、今井謙二、八道知行、二村忠美、河野安彦

大分県 別府市

安部和春、久保文雄、坊西浩嗣、中村国昭、天下正忠

宮崎県 東諸県郡

入江 淳、水射 保、横口敏英、吉永幸一郎、片岡光宏、本村信吾

鹿児島県 鹿儿岛市

嶋野道夫、中原 勇、内田直樹、飯島康夫、斎藤 巧、安田幸一、横田真之

沖縄県 名護市

大石弥太郎、平良幸一、森長 隆、新里朝也、大野 倫

※ポジション(投手、捕手、内野手、外野手、他部門)ごと、年齢順に掲載
※見学、手伝いでの参加者は記載していません

第4回 マルハンドリームカップ 全国ベースボールトーナメント



株式会社マルハン様の特別協賛を得て4回目の開催となる本大会。全国規模でありながらオープン形式の軟式野球大会であり、野球愛好家たちの交流の場としても注目されています。

年末の全国大会決勝を目指し、4月から全国各地で予選がスタートしました。恒例となった元プロ野球選手チームとのドリームマッチも開催！オフィシャルサイトでは、全国の試合の様子、オフィシャルライター・上原伸一氏のコラムも展開中です。

試合日程は変更になる場合がございます。詳しくは下記大会オフィシャルサイトをご覧ください。



第4回 マルハンドリームカップ 全国ベースボールトーナメント オフィシャルサイト
http://www.dreamcup.jp



4月5日、東京ドームホテルにて記者発表を行いました

平成22年度 第1回総会開催

3月10日開催の「平成22年度 第1回総会」において、下記の議案が全会一致で了承されました。

会場：ホテルルポール麹町 2階「サファイア」
東京都千代田区平河町2-4-3
出席正会員：1,629名（出席38名、委任1,591名）

決議事項

- 第1号議案：平成21年度事業報告および収支決算に関する件
※収支決算報告については、「収支計算書総括表」をご参照ください
- 第2号議案：役員に関する件
- 第3号議案：主たる事務所移転に伴う定款変更に関する件
- 第4号議案：当座貸越に関する件

役員に関するご報告

〈辞任〉 竹中 萬治郎氏 高橋 直樹氏
〈就任〉 三浦 政基氏

平成21年度 収支計算書総括表

平成21年1月1日～平成21年12月31日まで (単位：円)

項目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計
1. 事業活動収入				
1-1. 基本財産運用収入	24,267	0	0	24,267
1-2. 業務収入	16,170,000	0	0	16,170,000
1-3. 雑収入	23,631,264	0	0	23,631,264
2. 収益事業収入	305,833,416	305,833,416	0	611,666,832
3. 雑収入	11,456,205	0	0	11,456,205
4. 雑収入	1,456,205	0	0	1,456,205
5. 雑収入	10,000,000	0	0	10,000,000
6. 雑収入	72,008	357,496	0	429,504
7. 雑収入	0	0	0	0
8. 雑収入	65,524,700	65,524,700	1,110,800	132,159,200
9. 雑収入	31,673,444	306,210,912	0	337,884,356

項目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計
1. 事業活動支出				
1-1. 基本財産運用支出	18,214,678	0	0	18,214,678
1-2. 業務支出	5,782,400	0	0	5,782,400
1-3. 雑支出	940,408	0	0	940,408
2. 収益事業支出	1,380,309	1,380,309	0	2,760,618
3. 雑支出	2,658,862	0	0	2,658,862
4. 雑支出	9,971,283	0	0	9,971,283
5. 雑支出	0	0	0	0
6. 雑支出	432,802	0	0	432,802
7. 雑支出	0	0	0	0
8. 雑支出	14,067,330	14,067,330	0	28,134,660
9. 雑支出	6,536,343	0	0	6,536,343
10. 雑支出	2,072,000	0	0	2,072,000
11. 雑支出	10,163,862	0	0	10,163,862
12. 雑支出	6,173,894	0	0	6,173,894
13. 雑支出	473	0	0	473
14. 雑支出	59,621,613	59,621,613	0	119,243,226
15. 雑支出	30,925	0	0	30,925
16. 雑支出	54,481,126	54,481,126	0	108,962,252
17. 雑支出	580,590	0	0	580,590
18. 雑支出	10,009,341	10,009,341	0	20,018,682
19. 雑支出	64,938,867	64,938,867	0	129,877,734
20. 雑支出	2,248,974	2,248,974	0	4,497,948
21. 雑支出	311,514	1,422,509	0	1,734,023
22. 雑支出	282,748	1,744,631	0	2,027,379
23. 雑支出	1,599,625	7,287,640	0	8,887,265
24. 雑支出	142,636	649,876	0	792,512
25. 雑支出	629,675	2,914,073	0	3,543,748
26. 雑支出	1,455,128	946,362	0	2,401,490
27. 雑支出	68,496	69,124	0	137,620
28. 雑支出	968,919	4,412,000	0	5,380,919
29. 雑支出	1,349,188	6,146,300	0	7,495,488
30. 雑支出	186,250	848,470	0	1,034,720
31. 雑支出	107,018	487,526	0	594,544
32. 雑支出	412,181	1,877,711	0	2,289,892
33. 雑支出	179,032	811,126	0	990,158
34. 雑支出	24,930	113,570	0	138,500
35. 雑支出	244,441	1,114,478	0	1,358,919
36. 雑支出	23,794	106,396	0	130,190
37. 雑支出	113,085	615,165	0	728,250
38. 雑支出	4,500	30,725	0	35,225
39. 雑支出	0	1,015,200	0	1,015,200
40. 雑支出	0	1,015,200	0	1,015,200
41. 雑支出	65,524,700	65,524,700	1,110,800	132,159,200
42. 雑支出	3,453,779	205,627,403	0	209,081,182
43. 雑支出	3,259,933	116,491	0	3,376,424
44. 雑支出	0	5,274,182	5,274,182	10,548,364
45. 雑支出	0	5,274,182	5,274,182	10,548,364
46. 雑支出	5,914,433	0	5,274,182	11,188,615
47. 雑支出	24,267	0	0	24,267
48. 雑支出	615,984	0	0	615,984
49. 雑支出	5,274,182	0	5,274,182	10,548,364
50. 雑支出	640,251	0	0	640,251
51. 雑支出	640,251	0	0	640,251
52. 雑支出	3,000,186	116,491	0	3,116,677
53. 雑支出	12,893,236	22,243,777	0	35,137,013
54. 雑支出	8,931,150	31,827,286	0	40,758,436

大会要項

主催：マルハンドリームカップ 全国ベースボールトーナメント実行委員会
特別協賛：株式会社マルハン
協賛：ミズノ株式会社、ナガセケンコー株式会社、キリンビバレッジ株式会社
後援：財団法人全日本軟式野球連盟、全日本早稲き野球協会、株式会社ベースボール・マガジン社、JSERA日本スポーツ用品協同組合連合会、日刊スポーツ新聞社

主管：社団法人全国野球振興会（日本プロ野球OBクラブ）
企画：株式会社アスリートジャパン
参加対象：国内すべての軟式野球チームを対象とします。但し、(財)日本野球連盟、(財)全日本大学野球連盟、(財)日本高等学校野球連盟に加盟しているチームは該当しません。上記団体に加盟している選手個人の参加は各所属団体の内規に抵触する場合がありますのでご注意ください。
参加費用：1チーム22,000円
(球場使用料、審判費、傷害保険料、参加賞、消費税含む)

募集チーム数：約1,000チーム(予定)
競技方法：各都道府県毎にトーナメントを実施し都道府県代表を決定後、地区決勝大会(全国8地区)を実施。地区代表8チームによる全国大会決勝トーナメントを東京で行いチャンピオンを決定。全国大会優勝チームは、プロ野球OBドリームチームとスペシャルゲームで対戦します。
試合形式：7回90分制。同点の場合はサドンデス(1回)方式で決定。

大会スケジュール

- ① 都道府県予選 4月～
全国51の都道府県(一部地区を含む)代表を決定
- ② 地区大会決勝 10月2日(土)～11月7日(日)
全国8地区にて強豪チームがしのぎを削ります
- ③ 全国大会決勝 11月下旬～12月初旬
ベスト8が集結し、チャンピオンが決定!
- ④ ドリームマッチ 全国大会決勝戦後実施
チャンピオンVSプロ野球OBドリームチーム



7月4日に行われた開会式での選手宣誓(左：大会会長 韓 裕氏)

野球体育博物館 第5回

ジャッキー・ロビンソン選手のバット

ジャッキー・ロビンソン選手は、大リーグ初のアフリカ系アメリカ人(厳密には20世紀になって初)として、白人以外の選手たちに大リーグへの道を切り開いた功労者です。大学中退後、陸軍、ニグロ・リーグを経て、1945年にドジャース傘下のマイナー・リーグと契約。1947年に大リーグに昇格し、数々の差別や困難の中で盗塁王となり新人王を獲得しました。1949年には首位打者と盗塁王になりMVPに選ばれています。

1956年秋、ドジャースは単独チームで来日。巨人や全日本などと19試合を行いました。ロビンソン選手は、18試合に出場し打率.327と活躍しましたが、この年限りで現役を引退しています。写真のバットは、この日米野球で試合中に折ったものを後楽園のバットボーイをしていた大学生がもらったもので、約40年後の1995年に野茂投手がドジャースで大活躍をした時に、このバットのことを思い出して当館へ寄贈して下さいました。

背番号42は1972年にドジャースの永久欠番、さらに1997年からは大リーグ全体の欠番となっています。日本では42番の着用が可能なので、来日外国人選手には、巨人のクルーン投手のようにロビンソン選手への尊敬や憧れから42番をつける選手が多くいます。



歴史の重みを感じさせるJ・ロビンソン選手のバット

会報誌限定OBクラブプレミアムカード

当会設立15周年を記念して制作された「プロ野球OBクラブオフィシャルカードセット」と当会会報誌「OB NEWS」の限定コラボが実現。会報誌 vol.45から vol.48までの4回にわたって、毎月1枚ずつ会報誌限定プレミアムカードをお届けします。

～「OBクラブオフィシャルカードセット」とは～

7 山本一義
広島東洋カープ

Kazuyoshi YAMAMOTO
ALL JAPAN BASEBALL FOUNDATION
MEMBERS LIMITED

2010

アジア少年野球交流大会

当会後援の「第15回アジア少年野球交流大会」が3月26日から韓国で行われました。ジュニアベースボールリーグ愛知(JBLA)の選抜チームが参加し、5戦全勝。河村賢人主将は「言葉はわからないが、韓国の選手と友達になれた」と、野球を通じて友好を深めました。



OBクラブ会旗を手に笑顔の子どもたち(団長の河村保彦氏・最前列右端)

がんばれ宮崎県! 親子チャリティトークセッション

宮崎県の口蹄疫問題へのチャリティイベント(毎日新聞社主催)が7月19日開催され、トークセッションゲストとして宮崎県出身の当会会員・黒木知宏氏(元ロッテ)と斉藤慶子氏(女優)が参加しました。映画「みつばちハッチ」の試写会とトークを通して宮崎県へ励ましのメッセージを送り、さらなる支援を呼び掛けました。一日も早く口蹄疫被害が終息し、平穏な日々が訪れますことを心よりお祈りいたします。



毎日新聞社提供

2010年4月～6月活動報告

各種講演会・野球教室

日程	名称	会場	講師
4月 12日(月)	日経CNBC プロ野球トークショー	ヒルトン名古屋「竹林」(愛知県名古屋市)	佐々木 信也、与田 剛
5月 30日(日)	西鉄ライオンズイベント	ヤフードーム(福岡県福岡市)	中西 太
6月 18日(金)	スポーツ選手活用体力向上事業	新宿区立定橋第四小学校(東京都新宿区)	川崎 憲次郎
6月 19日(土)	大阪市中学校体育連盟・野球指導者講習会	大阪市立昭和中学校(大阪府大阪市)	岡本 伊三美、和田 敬、村田 辰美、大原 徹也、木村 竹志
6月 25日(金)	スポーツ選手活用体力向上事業	平群町立平群北小学校(奈良県平群町)	駒田 徳広
6月 25日(金)	スポーツ選手活用体力向上事業	平生町立平生小学校(山口県平生小学校)	小林 敦美
6月 29日(火)	スポーツ選手活用体力向上事業	上毛町立友枝小学校(福岡県上毛町)	若田部 健一

その他の活動

日程	名称	会場	出席者
4月 3日(土)	BCリーグ 群馬ダイヤモンドベガス 開幕戦	高崎市城南野球場(群馬県高崎市)	種部 慎康
4月 3日(土)	BCリーグ 富山サンダーバズ 開幕戦	県営富山野球場(富山県富山市)	干場 崇永
4月 4日(日)	BCリーグ 新潟アルビレックスBC 開幕戦	HARD OFF ECO スタジアム新潟(新潟県新潟市)	大滝 信孝
4月 4日(日)	BCリーグ 信濃グランセローズ 開幕戦	南長野運動公園(長野県長野市)	吉澤 勝
4月 4日(日)	BCリーグ 福井ミラクルエレファント 開幕戦	福井県営球場(福井県福井市)	川原 隆之輔
4月 7日(水)	九州スポーツカレッジ 第6回入学式	九州総合スポーツカレッジ(大分県宇佐市)	黒江 透修
4月 10日(土)	ILリーグ 高知ファイティングドックス 開幕戦	高知球場(高知県高知市)	岡 幸俊
4月 10日(土)	ILリーグ 香川オリブガイナース 開幕戦	サーバススタジアム(香川県高松市)	田中 剛
6月 6-7日(日・月)	第33回プロスポーツ観賞ゴルフ大会	サザンヤードカントリークラブ(茨城県茨城郡)	黒江 透修

各種会議

日程	名称	会場	出席者
5月 25日(火)	第1回 中国・四国ブロック会議	後楽ホテル(岡山県岡山市)	黒江 透修、森 徹、白石 静生、田中 剛、渡辺 弘基、黒坂 幸夫、中野 義雄
5月 26日(水)	第1回 東海・北信越ブロック会議	名古屋サミットホテル(愛知県名古屋市)	黒江 透修、森 徹、谷本 征一、河村 保彦、吉村 典男、吉澤 勝、森田 透泰、川原 隆之輔、大滝 信孝、干場 崇永
6月 3日(木)	推進部会 委員長打合せ	事務局会議室(東京都墨田区)	広野 功
6月 3日(木)	第2回 近畿ブロック会議	ホテル栄(大阪府大阪市)	黒江 透修、岡本 伊三美、鶴岡 秀樹、谷村 友一、黒田 勉、鎌田 実、和田 敬、小川 亨、芝池 博明、木村 竹志
6月 11日(金)	推進部会 担当理事、委員長打合せ	事務局会議室(東京都墨田区)	村上 雅則、広野 功
6月 22日(火)	第1回 関東ブロック会議	事務局会議室(東京都墨田区)	黒江 透修、森 徹、村上 雅則、広野 功、種部 慎康、坂巻 豊、野村 収、五月女 豊、寺沢 高栄、矢作 公一

新入会員一覧 2010年3月～2010年6月入会

氏名	代表出身球団	ポジション
高橋 功一	オリックス	投手、スコアラー
浅間 敬太	ロッテ	投手
三島 輝史	ロッテ	投手
小川 宗直	西武	投手
米倉 忠徳	巨人	捕手
立花 龍司	近鉄	コンディショニングコーチ
黒木 実	日本ハム	捕手
清水 敏行	巨人	外野手

訃報 慎んでお悔やみ申し上げます

氏名	代表出身球団	逝去日	享年	生年
前川 八郎	巨人	2010年3月16日	97	1912
三村 勲	広島	2010年3月17日	86	1924
黒永 繁郎	南海	2010年3月25日	92	1917
相川 進	近鉄	2010年3月27日	62	1948
一宮 多十	阪急	2010年4月16日	88	1921
田高 謙次郎	大毎	2010年5月5日	82	1928

編集・発行人：社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ) URL: www.obclub.or.jp E-mail: info@obclub.or.jp Blog: obclub-blog.com/



本部事務局：〒130-0012 東京都墨田区太平4-13-2 太平サクラビル2階
TEL: 03-3626-8911 FAX: 03-3626-8912

[事務局より] 住所変更の際は、お手数ですが上記事務局までお知らせください。
[OB NEWS] の発行日が1月、4月、7月、10月に変更となりました。

編集協力：株式会社IPA 発行日：2010年7月



Daiwa House®

大和ハウスグループ

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、

グループシンボル「エンドレスハート」に

お客様と私たちの永遠の絆と

私たちグループの連帯感を託しました。

人・街・暮らしの価値共創グループとして、

私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社

www.daiwahouse.co.jp



ゴマの小さな一粒には、滋養や香り、深い味わいが詰まっています。だからこそ、昔からゴマを愛し、手間をかけてでも食卓に上げてきたのです。時代は変わり、何事にもスピードが求められる世の中になっても、「家族においしくて栄養のあるものを食べさせたい」という心は、決して変わることはないと信じています。

オニザキは創業以来50余年、ゴマを「吟味」「洗う」「煎る」「搗く」という仕事を丁寧に行い、つきたての風味を大切にしてきました。

今も変わらず、家族団らんの食卓にオニザキのゴマがあること、それが何よりも喜びであり、そして願いです。

次の100年、150年を経ても、オニザキはゴマ一粒ひとつぶに心を込めてお届けします。

おいしいゴマをお届けしたいから、オニザキは「杵つき製法」にこだわります。



原料にこだわり、ゴマが持つ甘みや風味を最大限に引き出した人気商品です。

- ①袋を開けた瞬間に広がる「こぼしい香り」
- ②幅広い料理と相性のよい「しっとりとした食感」
- ③他では真似できない「コク深い味わい」

つきごま 白 1箱(5袋入)

■内容量：5袋(85g/袋) ■賞味期限：製造日から6ヵ月
アレルギー表示該当物質を含みません。

※オニザキのすりごまは、製法に忠実な「つきごま」に名前を変更いたしました。

ご注文・お問い合わせは

株式会社 **オニザキコーポレーション** セールス

〒862-0951 熊本市上水前寺1-6-41 OCOビルディング

お電話

フリーダイヤル **0120-30-5050**

受付時間 / 【平日】9:00~20:00 【土日祝】9:00~17:30

FAX

フリーダイヤル **0120-50-4141**

インターネット

オニザキ 検索

<http://www.gomagoma.net/>